

広臨技ホームページ<http://www.hiroringi.or.jp/>  
 (ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)

## 第26回広島県医学検査学会を終えて

第26回広島県医学検査学会  
 実行委員長 櫛田あけみ

第26回広島県医学検査学会が2月14日(土)、15日(日)と福山市で開催されました。学会前日、“曇りのち雨”との天気予報に、大変心配していましたが、当日は、春の訪れを感じる学会日和となりました。

福山市での開催は11年ぶりということもあり、多数(正会員227名、賛助会員、その他29人)の方々に参加していただきました。学会に先立ち、連絡責任者会議が開催され、板羽秀之会長より技師会活動報告があり、つづいてシンポジウム テーマ『検査室の管理・運営』について4人のシンポジストに、私たち臨床検査技師は院内での存在感を高めるため、何が必要か、何をしなければならないかと提言していただきました。検査室の運営は医学的な側面が重要視されますが、同時に経済面も考えていかなければならない環境が生じています。

つづいて特別講演『臨床検査部の目指すもの』と題しまして、兵庫医科大学 臨床検査医学 教授 医学博士 小柴賢洋先生よりご講演がありました。兵庫医科大学病院に2000年10月、検体検査部門にブランチャラボが導入された時のことは、記憶に新しく、大変ショックを受けた事を覚えています。そのブランチャラボを解消し、自主運営に舵を取り直した経緯を話されました。目先の利益にのみとらわれず、長期的展望にたった検査室運営が重要であると言う事を知らされました。

講演の後は、会員にとって楽しい懇親会が行なわれました。東部地区一番の名司会である厚生連尾道総合病院 金本隆司技師、三原市医師会病院 阿賀由花技師のもとに楽しいクイズに、又日頃見られない賛助会員の方々のかくし芸あり、景品ありと大いに盛り上がりました。

翌日は、午前中一般演題15題の発表があり、会場からも活発な質疑応答がありましたが、座長により、スムーズな進行となりました。お昼にはベックマンコールター株式会社とアボットジャパン株式会社のご協力を得て、ランチョンセミナーを開催しました。13時30分より一般市民の方を対象に臨床検査プロモーション、つづいて広島県立総合技術高等学校 野球部監督の小田 浩先生による『私の高校野球』～試行錯誤の日々の中で～ の市民公開講座がありました。

創部3年目にして県大会準優勝の実績の裏には何があるのか?指導者としては何が必要か?参考になることが多々ありました。

今回は、「明日への臨床検査 ～さらなる飛躍を～」テーマに学会を開催いたしました。明日からの業務の中で生かせるヒントになれば幸いです。

最後になりましたが、講演いただいた先生方、広島県医学検査学会会長、参加された一般会員、賛助会員、実行委員、ボランティアの方々のおかげで、大きなトラブルもなく無事終了しました。本当にありがとうございました。



特別講演 小柴 賢洋先生



市民公開講座 小田 浩先生



板羽秀之 学会長



榎田あけみ 実行委員長

東部地区一番の名司会



阿賀由花さん 金本隆司さん



活発な質疑応答が展開された会場



機器展示会場のもよう

第 26 回広島県医学検査学会 機器展示にご協力を頂いた賛助会員

栄研化学株式会社  
シスメックス株式会社  
アボットジャパン株式会社

チェスト株式会社  
ラジオメーター株式会社  
バイオラッドラボラトリーズ株式会社

(順不同)

## 連絡責任者会議報告・討議内容議事録

開催日：平成21年2月14日（土） 13：30～16：40

場 所：ARUSHE（アルセ）

### 1. 技師会活動報告（板羽会長より報告）

挨拶 技師会活動について皆様の意見、提案をいただいて、よりよい技師会を創っていこうと考えています。日臨技の活動報告と来年度の活動骨子を報告します。

### 内容

#### ◇監理企画調整部

- ・「公益法人」取得にむけ定款・諸規定検討委員会にて改正案を検討中である。厚生労働省からは「公益法人改革に関する各種調査」があり、それぞれ回答している。
- ・都道府県技師会の申請による「会長を囲む夕べ」に出席し意見交換した。
- ・中日新聞（東京新聞）の依頼により「臨床検査コラムの連載」に参画し、国民向けに臨床検査の紹介を行っている。
- ・公益特別事業健康増進普及啓蒙活動として、生活習慣病予防啓発活動、エイズ予防啓発活動を行った。広島県では、エイズ財団等と協同で活動し盛況だった。日臨技より30万円事業支援助成があり、ウインドブレイカーを購入した。健康展等の活動で、妊婦の超音波検査を行ってはどうかとの意見もでた。
- ・昨年同様に国民を対象とした、AED実技講習会を開催した。
- ・女性部会の設置は検討中です。

#### ◇事務局

- ・平成20年岩手・宮城内陸地震への募金活動を行い、被災県である岩手県並びに宮城県技師会各々150万円を寄託した。
- ・日臨技リンクス・臨床検査技師賠償責任保険の普及推進を行った。

#### ◇組織制度部

- ・組織強化として、地区・都道府県連絡会議を開催し、組織連帯強化を図り、地区技師会は日臨技の『支部』であることを再確認した。中国四国は共同になるのではと思っている。
- ・公益社団法人制度へ獲得に動いているので、広島県も日臨技の動向をみながら活動している。
- ・日臨技共催公益事業への対応として、公益事業に限定した、「日臨技と都道府県技師会共催事業」を認定し費用支出を行っている。公益事業については、日臨技より、助成金ができるので積極的に取り組んでいきたい。

#### ◇精度保証事業部

- ・臨床検査データ標準化事業について、事業2年目となる今年度から47都道府県技師会全てが参加し、165基幹施設と検査値標準化ワーキンググループが連携を取り標準化を推進した。

#### ◇学術事業部（生涯教育）

- ・当県での全国研修会を開催したい場合は、手をあげてほしい。そうしないと広島での開催は難しい。
- ・日臨技奨励研究について、厳しい審査はあるが認められれば、研究費用100万円助成金ができるので、積極的に活用してほしい。
- ・北海道で開催された第57回日本医学検査学会の学会入場者は3,330名で盛況だった。

#### ◇学術事業部（渉外・各種認定）

- ・日臨技主導による認定制度の受験者数は、認定一般検査技師制度は94名、認定心電検査技師制度は119名、認定臨床染色体遺伝子検査師制度は1名であった。受験者数が少数に終わったものに関して、本認定制度のあり方を再検討する。管理監督者研修においても見直しをすすめていく予定である。皆様も各種認定を取得されるようお願いしたい。

#### ◇国際事業部

- ・第3回「アジア臨床検査技師会（AAML S）学会」を第58回日本医学検査学会（横浜市）の前に開催される。ぜひ参加をお願いしたい。

#### eラーニングについて

- ・「eラーニング」による血液像を各施設に配信するテスト運用をしたい。地域活性目的なので、

中小規模の施設で行いたい。希望する施設は私（板羽会長）の方へ連絡ください。

（日臨技、広臨技に対する質問）

医療安全について、医療従事者だけでは限界を感じているので、技師会・メーカー等で話し合う事のできる研修会が必要ではないのか。

（答え） 丹下副会長より

これからは、そのような企画は必要と考えています、会員の皆様からもアイデアをだしていただき共に活動していきたい。

日臨技での医療安全講習会の伝達講習会も考えていきたい。

（質問）

医療安全において、行政に働きかけが必要な場合は技師会で活動していただきたい。

（答え） 板羽会長より

インシデント事例は各施設で検討され、共有できる事例については、技師会でもとりあげていこうと考えている。

（谷口日臨技理事より）

女性部会については、先月1回の集まりをされたという段階で、女性でなくてはならないのかという意見もあり、慎重に論議されている状況である。

板羽会長より、配送業務について意見はありませんかの質問に、会場より意見はなかった。

## 2. シンポジウム 『検査室の管理・運営』

丹下副会長・田中組織部長の司会進行で進められた。

『シンポジウムのねらい』 丹下副会長より

年々医療業界を取り巻く経営環境は厳しさが更に増している。同時に病院経営側からは医学的な側面というものが重要視され、なおかつ経済的であるという事が臨まれている。そこで、経済性にも留意しつつ病院、臨床側および患者様のニーズに沿った動きをして院内での存在感を高めるための管理運営を遂行して行かなければならない。その解決の一步を踏み出すために、マネジメントの現状や、手法を紹介していただき検査室の効率的な管理運営体制の是正への糸口を考えていただきたい。

### 1. 「検査室のコスト管理」

演者：内田弘之（株式会社エイアンドティー CB-LIS チームリーダー）

### 2. 「ファイナンスリース導入のメリットと医療機関での動向」

演者：松村雅典（GEフィナンシャルサービス株式会社）

### 3. 「中小規模病院における検査室の管理・運営」

演者：平賀祐子（井野口病院 医療技術部長 臨床検査技師長 兼務）

### 4. 「エビデンスに基づいた検査室の管理・運営 BSCを中心に」

演者：榎本泰明（独立行政法人国立病院機構 呉医療センター検査部技師長）

各演者による発表があり、その後会場と演者による活発な質疑応答があった。



## 平成20年度第4回理事会、第10回常務理事会報告・討議内容議事録

開催日：平成21年1月10日（土） 15:00～17:00

場 所：広臨技事務所

参加者：板羽、水野、足免、丹下、小野寺、藤上、竹本、小原、矢野、田中、米田、河岡、壽川、  
荒瀬、播野、平賀、笹谷、広山、櫛田、巻播、新田、若林、金子

書 記：（組織）田中美樹、笹谷真奈美

### 《報告事項》

#### 1. 板羽会長より報告

- ・広島県医師会精度管理報告が2月22日の研修会で報告される。

#### 2. 水野副会長より報告

- ・中国会長会議の報告

- 21年度の中国地区研修会の企画は、2月の会議までに提出すること。  
広島県担当は、輸血と総管理なので学術に連絡した。

- 第3回日本ポリノソムノグラフィー中国支部会において、中国地区技師会に講演依頼があり準備をすすめている。

- 一般検査認定技師更新制度を早急に整備するように要望した。

- 日臨技の公益社団法人組織改革については、関連他団体、医療関連団体の動向を見極めながら準備を進める。県単位でも定款・諸規定の見直しを進めておく。

支部化・代議員制についても見直しを進めていく。

- 日臨技のホームページでJAMTの速報の内容が確認できるようになっている。

### <各部報告>

#### 1. 事務局 小野寺事務局長より報告

- ・平成21年度新春祝賀会の準備内容・流れ・役割分担等の説明があった。

- ・3月21日開催、20年度第2回定期総会の案内を作成した。

組織調査の田中部長より、委任状と書面表決票を同時に提出される事があるため、説明文を並記するようにはどうかとの提案があり、了承された。

日臨技総会出席・委任状についても各地区理事提出ではどうかの提案あり、了承された。

#### 2. 学術部 藤上学術部長より報告

- ・医学検査に福山循環器病院検査課「心不全重症度評価におけるBNPの有用性—MIBCとの比較—」の都道府県技師会推薦論文が掲載される。

- ・3月28日に総管理部門で、医療安全の研修会が広島市民病院で開催される。

- ・生物化学部門・臨床化学領域委員に公立学校共済組合中国中央病院の西山多恵子さんが加わった。（速報N0267に掲載している）

- ・板羽会長より、各部門の来年度の事業計画は早めに提出するように指示があった。

#### 3. 経理部 小原経理部長より報告

- ・平成21年1月6日付けの会費納入会員数は、531人です。

- ・1月中に会費納入振り込み口座から、予算案に応じてお金を各通帳に移動する。

- ・平成20年度一般会計補正予算案・平成21年度一般会計予算案を作成した。

- ・学術は6部門12領域で活動しているが、領域での追加予算請求の場合は、部門内で融通しあい、できない場合のみ請求するようお願いする。（今回臨床化学領域では、予算不足が発生したが、領域を超えて、部門として研修会に取り組み、予算不足を部門内で解決した。）

#### 4. 渉外法規部 竹本渉外法規部長より報告

- ・世界エイズデーレッドリボンキャンペーン in ひろしまについて

12月1日の世界エイズデーに合わせて、11月29日（土）と12月6日（土）に広島県と広島市などと一緒にキャンペーンを行い公益事業として大成功であった。

11月29日（土）は6月同様、広島市西新天地公共広場で13:00~19:00まで行い、検査者102名であった。

12月6日（土）は紙屋町シャレオで13:00~19:00まで行い、検査者94名であった。

日臨技よりエイズ予防啓発活動事業助成金として30万が支給され、ウインドブレーカーとクリアファイルを購入した。県学会等でも活用してほしい。

- ・公益法人体制について  
月一回程度の勉強会を行っている。  
寺升司法書士さんより現在の定款・各種規定については、県に提出して訂正箇所の指摘を受けて見直しを行うのがよいとのアドバイスをうけている。
  - ・山陽女子短期大学の安松教授を、22年度の春をめざし叙勲推薦する。
5. 組織調査部 田中組織部長より報告
- ・2月14日(土)に行う「連絡責任者会議 シンポジウム」の出欠案内を年末に発送した。  
板羽会長より、一般会員の参加も可能なので、たくさんの方に参加していただくよう地区理事の方でアピールしてほしい。  
また、今年度は国際交流の活動ができなかったが、来年度は活動していきたい。
6. 広報部 矢野広報部長より報告
- ・次回レポートの発送予定が2月4日である。総会資料等を掲載予定なので、1月20日までに提出してほしい。
  - ・県学会の市民公開講座で参加者に広臨技の紹介パンフレット・アンケート・ボールペンをセットにして配布し、アンケートを回収する。今月末までに事務局に送付するので、当日の配布をお願いします。
7. 地区理事報告
- (1) 広島地区 荒瀬地区理事より報告
- ・特になし。
- (2) 呉地区 平原地区理事欠席のため事務局より報告
- ・11月27日(木) ボーリング大会(親睦会)を行い、33名の参加があった。
  - ・1月22日(木) 意見交換会を行う。
- (3) 東部地区 新川・櫛田地区理事より報告
- ・10月26日レクレーションを行い、14名の参加があった。  
板羽会長より、参加人数が少ないようなので、企画の見直しが必要との指摘があった。
  - ・11月9日福山医学会が開催され、検査部門は10題の発表があった。
  - ・1月20日に部門班長会議を行う。
  - ・県学会関連について  
抄録の配布を行った。120ヶ所の公民館にポスターを配布した。福山市の後援を得られたので、来月の福山市広報に案内が掲載予定である。懇親会への参加をお願いします。
- (4) 東広島地区 平賀地区理事より報告
- ・11月11日に東広島研修会を行い、20名の参加があった。
  - ・1月22日に肺ガンについて、放射線技師、臨床検査技師合同の研修会が開催される。
  - ・2月24日に意見交換会を行う。
- (5) 北部地区 広山地区理事より報告
- ・12月13日に三次にて北部研修会を行った。
- 〈その他の報告事項〉
- 標準化委員会について 新田監事より報告
- ・22施設で行った検査データ、精度管理データの集計を12月23日に行い、日臨技に報告した。  
データの報告検討会の開催及び来年度事業計画案を提示する予定である。
  - ・来年度は予算増額が見込めるので、50施設の参加をめざし精度管理委員会と共に臨床検査基準範囲等について指針が出せるよう検討を進める。  
板羽会長より、広臨技としても標準化事業に力を入れていきたい。
- 〈討議事項〉
- ・総会資料 平成21年度事業方針案、平成21年度一般会計予算案、平成20年度一般会計補正予算案について
    1. 平成21年度事業方針案について
      - ・無料職業紹介事業において、紹介期限等の問題があるのではと指摘があった。  
より充実した紹介ができるよう検討する。
    2. 平成21年度一般会計予算案、平成20年度一般会計補正予算案について
      - ・事業収入のH I V検査・相談事業受託収入は、平成20年の4月に決定したために予算に計上できなかった。そのため補正予算をくむこととなった。

- ・日臨技からのエイズ予防啓発活動事業助成金30万は、日臨技助成金収入に繰り入れ計上した。
  - ・本来補正予算のあった場合は、総会を開催すべきであるが、できれば理事会等です承する方法を検討する。
- 平成21年度事業方針案、平成21年度一般会計予算案、平成20年度一般会計補正予算案について理事会で承認された。

〈提出議題〉水野副会長より

- ・事務所整備について  
パソコン等の老朽化に伴い、デスクトップパソコン・パソコンソフト・LAN DISKを購入する。賛助会員のヤマダ電機より2機種の見積もりが提示され、理事会でFRONTIERに承認された。

板羽会長より

- ・1月23日に日臨技の代議員会がありますが、提出議案があれば知らせてほしい。
- ・広臨技速報（No268）に掲載しているが、会員表彰の推薦について各地区で確認するように指示があった。

## 平成21年度 一般領域研修会のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨今、慢性腎臓病（chronic kidney disease：CKD）に関する啓発活動が展開されている中、今回の研修会では「日本人のGFR推算式」作成プロジェクトチームの一員であり、腎機能評価法（GFR）についての第一人者でもあります大阪大学大学院 医学系研究科 機能診断科学 准教授 堀尾勝先生に「慢性腎臓病（CKD）の診断と検査：尿中アルブミン、P/C比、eGFRと最新トピックス」というテーマで講演していただく機会を得ることが出来ました。

また、「検査所見、臨床所見から見た腎機能」というテーマで長崎医療センターの加藤裕一技師に講演していただきます。お忙しいとは存じますが、お誘いあわせのうえ多数のご参加よろしく願い申し上げます。

### 記

日時：平成21年4月25日（土） 13：00～18：00

場所：広島大学病院 広仁会館

受付：13：00～

内容

- |     |                                                         |             |
|-----|---------------------------------------------------------|-------------|
| 講演1 | 特定健診から見たCKDと尿定性・半定量検査の注意事項                              | 13：30～14：30 |
|     | シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社<br>サービス・サポート部 技術管理グループ 学術サービス | 池上 孝徳先生     |
| 講演2 | 「検査所見、臨床所見から見た腎病態」                                      | 14：40～16：10 |
|     | 国立病院機構 長崎医療センター                                         | 加藤 裕一先生     |
| 講演3 | 「慢性腎臓病（CKD）の診断と検査」                                      | 16：20～17：50 |
|     | 尿中アルブミン、P/C比、eGFRと最新トピックス<br>大阪大学大学院 医学系研究科             | 堀尾 勝准教授     |

※ 出席の際は会員証をご持参ください。

共催：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

## 〜〜〜麻疹(はしか)排除への取り組み〜〜〜

### 麻疹とは・・・

麻疹ウイルス (*measles virus*) によって起こる感染症。空気感染のほか、飛沫や接触感染によりヒトーヒト感染しその感染力は極めて強い。2月から6月にかけて流行する。不顕性感染はほとんどみられず、10～12日の潜伏期を経て38度前後の発熱ののち、咳、鼻水、結膜充血、口腔内粘膜のコプリック斑(白い斑点)に続いてからだ全体に発疹が現れる。感染様式からマスクなどによる予防効果は乏しく、ワクチンの接種が有効かつ確実である。1976年6月に予防接種法の対象疾患に位置づけられ、1978年10月から実際の接種が開始された。その後、我が国の麻疹患者の減少にともない、自然感染による免疫増強効果が十分に得られなくなったことから、2006年6月からは風しんとともに1回接種から2回接種へと変更されている。

### 麻疹排除(elimination)に向けて・・・



2007年春、10～20代の若年層に発生した麻疹の大流行は、重篤な脳炎患者の発生や修学旅行生などによる麻疹ウイルスの海外輸出(持込)への批判、263校にもおよぶ大学や高校の学校閉鎖など甚大なる社会的影響を与えた。こうした状況を鑑み、厚生労働省は2007年8月、我が国における麻疹排除を目標に感染症法や予防接種法に基づいた「麻疹に関する特定感染症予防指針」の策定をはじめとするさまざまな施策を講じた。2008年4月1日から2013年3月31日までの5年間

を麻疹排除のための対策期間とし、定期予防接種の対象を現行の第1期(生後12月から24月に至るまでの児)および第2期(小学校入学前1年間にあたる児)に加え、第3期(中学1年生相当の年齢)および第4期(高校3年生相当の年齢)まで拡大したこと、感染症法に定める届出義務を定点から全数報告疾患としたこと、都道府県や学校に対しての「麻疹対策ガイドライン」を示したことなどが主な内容である。これにより、定期予防接種率95%の達成、2012年の麻疹完全排除とその維持を目標とする取り組みが国民ひとりひとりに求められることになった。

広島県においても、「広島県地域保健対策協議会健康危機管理対策専門委員会」を中心に指針に基づき、予防接種の充実、発生動向調査の実施、麻疹発生時の迅速な対応の3つを柱に対策が検討されている。広島県における平成20年12月末現在での麻疹届出患者数は150例、年齢別では10～20代が66%と半数以上を占めていた。ワクチン接種率は第2期67.6%、第3期66.9%、第4期61.2%にとどまっております、引き続き接種率向上への啓発活動が展開されている。なお、前述の予防接種は各市町村において無料で接種できる。

広島県地域保健対策協議会 健康危機管理対策専門委員会  
委員 藤上良寛 <(社)広臨技 学術部>

(地对協健康危機管理対策専門委員会には、(社)広島県臨床検査技師会からも委員として参画し、広島県の健康危機管理対策に関して臨床検査技師の立場でさまざまな情報提供を行っています)

<参考資料>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

臨床と微生物 : Vol.35 No.8, 2008.

臨床と微生物 : Vol.36, No.1, 2009.



## 広臨技事務所からのお知らせ

ご報告が遅くなりましたが、2月から広臨技の事務員としてお勤めいただいています細川さんのご紹介です。

はじめまして 新事務員の **細川 真樹** です。



「東京生活18年。まったく広島弁が抜けなかった生粋の広島県民です。バリバリの広島弁で広臨技皆様のサポートをすべく精進したいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。」

技師会からのお知らせや発送物が間違いなく皆様のお手元にお届けするためにも、転勤等で職場を異動された方はできるだけ早い時期に、技師会への変更手続きをお願い致します。また、施設におかれましては、住所変更等がございましたら、施設変更手続きをお願い致します。

### 広臨技求人のご案内（2009. 3. 3 現在）

問合せ先（社）広島県臨床検査技師会 事務所 FAX(082) 502-6031  
技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
119	平成20年4月11日	その他	広島市	①正社員	1名	CRA 業務全般
120	平成20年4月22日	その他	広島市中区	②臨時職員	2名	献血者血液の分析等
121	平成20年5月19日	病院	福山市	②臨時職員	1名	検査全般
123	平成20年6月5日	検査センター	広島市	①③	各1名	細胞検査士
124	平成20年6月5日	診療所	広島市安佐北区	①正社員	1名	超音波、生理機能、生化学
125	平成20年6月30日	病院	広島市東区	①正社員	2名	検査一般
127	平成20年6月27日	病院	広島市中区	①正社員	1名	検体検査、生理検査
132	平成20年8月19日	検診機関	広島市中区	①正社員	若干名	腹部超音波、採血経験者
133	平成20年9月5日	病院	三次市	②③	2名	検査業務
134	平成20年9月22日	病院	広島市安佐北区	②臨時職員	1名	病理・細胞診
135	平成20年10月8日	診療所	呉市	③パート	1名	MRI・心電図・脳波・頸動脈エコー
138	平成20年11月25日	診療所	広島市南区	③パート	1名	臨床検査
139	平成20年11月25日	病院	福山市	①②③	1名	検査業務
140	平成20年12月12日	診療所	東広島市	③パート	1名	採血、一般検査、生理、超音波補助
141	平成21年1月23日	病院	福山市	①正社員	2名	検査一般業務
143	平成21年2月10日	病院	広島市安佐北区	③パート	1名	検体受付業務
145	平成21年2月20日	病院	広島市安佐北区	②臨時職員	1名	検体検査
146	平成21年3月3日	診療所	広島市安佐南区	①正社員	1名	MRI、心電図、臨床検査、診療介助

## いくつになっても挑戦する勇気

村上記念病院 酒井 啓子

京都で就職した私の昭和 45 年の初任給の給与明細書が出てきた。基本給 29998 円。住宅手当で 1000 円というものだった。昭和 46 年の第 1 回臨床検査技師資格試験に合格し、昭和 49 年まで京都で働き、その後、尾道で就職、結婚。長女は、実家の両親に預けて働いたが、長男が生まれた時は退職し、専業主婦となる。5 年間の専業主婦の間に次女を出産。次女が 2 歳になって、再び検査技師として、現在の村上記念病院に就職した。そこにいた技師は、偶然にも短大の後輩だった。

子供が小さい頃は勉強会や学会にも出席出来ず、そろそろ出席できそうな時は、検査技師は一人だったので、若くない私が一人で参加するには、気後れし躊躇した。そんな時に、短大の先輩が「この近辺にいる者で同窓会をしよう」と声をかけてくださり、阪神大震災の 2 日前、第 1 回の同窓会が開催された。学校は神戸の長田区。テレビで流れるニュースの画像は信じられなかった。その同窓会から、顔見知りが増え、勉強会への参加も気が楽になった。

平成 12 年 第 1 回糖尿病療養指導士の認定試験に挑戦した。専門医の指導を受け、仲間に助けられ、50 歳のカチカチ頭をフル回転させ、どうにか資格取得することができた。もうすぐ 2 回目の更新（5 年に 1 度更新）がやってくる。還暦のガチガチ頭をどう回転させようか？

平成 19 年日本医学検査学会（宮崎）で、永年職務精励者の中四国地区代表で表彰してもらったことは検査技師人生の誇りに思うし、推薦して下さった方々に感謝します。

現在、臨床検査技師 4 名（1 名産休）となり、生理検査や、検診・ドックに参入し、新たな業務を模索中。

病院のパソコンは初めアップルコンピューター、途中からマイクロソフトに代わり、戸惑いながら、パワーポイント、G クルーなどのソフト使用。主婦では使うことのない経験をさせてもらっている。これから院内の広報部員としてホームページ作成に挑戦する。いくつになっても挑戦する勇気を持ち続けたい。

### 平成 21 年 4 月 行事予定表

5	木	第 1 回常務理事会	広臨技事務所	18:30~20:30
25	土	一般領域研修会	広島大学病院 広仁会館	13:00~18:00

※ 平成 21 年 4 月の行事予定詳細は別紙、広臨技行事予定表でご確認下さい。

### 検査研究部門・担当領域委員募集について

研修会の企画や共有の研究テーマを立案していただける委員を募集いたします。初心者でも構いませんので、下記までは是非ご連絡ください。

氏名、会員番号、所属を記入の上、下記まで FAX にて応募してください。  
応募先 広臨技事務所 FAX (082) 502-6031